

はじめに、新型コロナウイルス感染症対策に奮闘されている医療従事者や福祉施設の皆様、そして感染拡大防止にご理解とご協力をいただいている市民の皆様に、心から感謝を申し上げます。

また、高齢者施設などでの定期 PCR 検査や、中心部繁華街などでの臨時 PCR 検査には、多くの皆様にご協力いただきました。

これらの検査において、3件の陽性が確認されたものの、周囲の接触者を含め囲い込みができ、感染拡大防止に大きな効果があったものと考えており、ご協力に重ねて感謝申し上げます。

しかしながら、全国的に収束の兆しは未だに見えず、7月12日には東京都に4回目となる緊急事態宣言が発令されております。

また県内においては、さらに感染力が強いとされるデルタ株が検出され、これまでに以上に感染拡大が進む可能性があることから、7月9日に県知事から、「岩手警戒宣言」が発出されております。

これから、オリンピックに関連した連休や夏休み、お盆の時期に向かい、人流の増加と変異株による感染拡大が懸念されます。

市民の皆様には、くれぐれも気を緩めず、マスクの正しい着用や、密閉、密集、密接について二つ、あるいは一つだけの密も回避するなどといった、これまでもお願いしている基本的な感染対策の徹底をしっかりとお願いいたします。

また、ワクチンの接種後であっても、この感染症が収束するまでは今と変わらず、同様の対策をお願いするとともに、これから暑い時期を迎えることから、熱中症への対策についても、十分、心がけてください。

盛岡の夏の風物詩である、盛岡さんさ踊りや盛岡・北上川ゴムボート川下り大会などのイベントが中止を余儀なくされ、非常に残念な状況ではありますが、これ以上の感染拡大を防ぐには今が正念場です。

市民の皆さん一人ひとりのご理解とご協力を重ねてお願いいたします。

令和3年7月19日

盛岡市新型コロナウイルス感染症対策本部
本部長（盛岡市長） 谷 藤 裕 明